年間授業計画

足立東 高等学校 令和7年度 教科 総合的な探究の時間 科目 人間と社会

教 科: 総合的な探究の時間 科 目: 人間と社会 単位数: 1 単位

対象学年組:第 3学年 1組~ 6組

教科担当者: A 野﨑・藤本 B 吉田・髙士 C 藤田・飯塚 D 松下・磯部 E 松村・坂本 F 長谷川・亘

使用教科書: 「人間としての在り方生き方に関する教科『人間と社会』改訂版教科書」 (東京都教育委員会)

教科の目標:

【知識及び技能】予測できない社会の変化や課題解決に向けて、必要な知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】情報を収集し、分析し、多角的・多面的に考察する力や、それを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】人間としての在り方や生き方に対する自覚を深め、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目の目標:

自己と実生活や実社会との関わりから新しい課題を自 他者との交流や討論の振り返りを通して、これまで 集団活動の中で、人間としての在り方生き方に対すら見いだしたり、考察に必要な知識を身に付けたり、	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報を整理・分析したりすることや、解決のための話 分析したり、新しい知識を得たりすることによって、 や可能性を生かす力、前向きに自己の将来を設計す			
日本との技能を身に付ける。 超解決の力を身に付けさせる。			12.1X 5 H O 0

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学	○ 【知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「知識ない。 「一、 「一、 「一、 」でが、 、の、 、の、 、の、 、の、 、の、 、の、 、の、 、	○ガイダンス【全体会】 ○「人間と社会」~序章~ ・「人間と社会」の学習を通し たりまい社会を実現しようと を実現したいこと」に がしたいこと」に がある理 を が、「大活理 を もず者を理 を もずる態度を きって、 を もでする態度を もでする態度を もでする を ものとする を ものとする を ものとする を ものとする を を ものとする を を ものとする を を ものとする を ものとする を を ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとする ものとものとものとものとものとものとものとものとものとものとものとものとものとも	【知識及び技能】 課題の達成状況 (ワークの記述量,記述内容等) 【思考力、判断力、表現力等】 課題の取り組み状況 (ワークらご等) 【思考力、判断力、表現力等】 授業への参加状況 (課題への取り組み状況、協働作業の協力 度・行動観察・出席状況・提出物等)	0	0	0	1
期	6クラス6展開 A~Fの6ペアの指導者が、3~4 項目を取り扱い、3時間づつ各クラスを指導する。 【知識及び技能】 各項目に於いて、自己と実生活や 実社会との関わりから新しい課題を 自ら見いだしたり、考察に必要な知	○主権者・成人としての権利と責任 (C) スマートフォン時代のコミュニケーション () 役割と責任 ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等		0	0	0	3
	職を身に付けたり、情報を整理・分析したりすることや、解決のためのある 話合いを進めたり、自分の考えをを 異的に説明したりするなどの技能 身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 各項目で、グループワーク等の共 同作業や他者との交流や討論の振り	○学ぶことの意義○支えあう社会○お金の意義・ワークシート・一人1台端末の活用 等		0	0	0	3
	返りを通して、これまでもっていた 課題を深めたり、新たに情報を集め きかけしたり、新しい見やき をりすることによって、意って課題 見、課題解決の力を身に付けさせる。 「学びに向かう力、人間性等」 各項目で、集団活動の中で、人間	○自然と人間のかかわり ○科学技術と生命倫理 ○選択し、行動する ・ワークシート ・一人1台端末の活用 等		0	0	0	3
	としての在り方生き方に対する自己 を深めるとともに、社会の中で自己 のよさや可能性を生かす力、前向き に自己の将来を設計する態度を育ま せる。	○体験活動(12時間以上) ・防災体験 ・戦災資料センター ※体験を欠席した場合には、対象 者の代替する補習を行う。		0	0	0	12

_	7					
		○グローバル化が進展する社会○マナーとルール○人間関係を築く・ワークシート・一人1台端末の活用 等	0	0	0	3
2		○ワーク・ライフ・バランス○文化の多様性○チームを動かす力・ワークシート・一人1台端末の活用 等	0	0	0	3
2 学期		●働くことの意義○地域社会を築く○国際平和を築く○文化の多様性・ワークシート・一人1台端末の活用 等	0	0	0	3
	・自立支援教育プログラムを通して 予測できない社会の変化や課題解決 に向けて、必要な知識やを身に付け させ、前向きに自己の将来を設計す る態度を育む。	会】	0	0	0	3
	・ハローワークの講演を通して、自己と実生活や実社会との関わりからそれぞれの新生活に向けて新しい課題を自ら見いだしたり、必要な知識やを身に付けさせ、前向きに自己の将来を設計する態度を育む。	働くことの意義	0	0	0	1 合計 35